

## 平成29年度子育て支援部の主な事業

### 1 子育て支援課

#### (1) 私立幼稚園預かり保育の充実

私立幼稚園が認可保育所に準じた預かり保育を実施することにより、就労家庭の幼児教育ニーズや地域型保育事業の卒園児の受け入れ先に対応し、待機児童解消に向けた下支えとなることを目指し補助金の充実を図るもの。

#### (2) 私立幼稚園等特別支援教育事業費補助金

幼稚園において特別支援が必要な子どもの受入れを実施しやすい環境を整備するため、新たに特別支援教育事業補助金を創設し、特別支援が必要な子どもの福祉の増進を図る。

対象者1人当たり月額15,000円を補助

(補助額1人当たり：180,000円/年)

※私学助成の補助事業と組み合わせて必要な人件費に対応して、私立幼稚園において積極的な受け入れが促進されることを期待する。

#### (3) 病児病後児保育の拡充

病児保育室「えくぼ」の定員を1日6名から8名に増員するもの。

### 2 保育課

#### (1) 待機児童対策の推進

認可保育所2か所、小規模保育事業2か所の開設に向けての準備と既存認可保育所の1園の増築を行う。これにより、200人程度の定員増を見込んでいる。

#### (2) 認可外保育施設保護者助成の見直し

認可外保育施設の保護者助成金について、東京都の補助金を活用して平成31年度まで16,000円の助成を行う。

#### (3) 保育園給食調理作業等の委託化

公設公営保育園3園において、給食調理作業等の委託化を実施する。

### 3 児童青少年課

#### (1) 学童クラブの定員増（平成29年4月）

ひばりが丘第一学童クラブの定員を70人から110人へ（ダンスルームを転用）

#### (2) 平成29年度の取組み

①仮称）田無第三学童クラブの開設準備（田無小学校内）

②子どもの居場所づくり

サマー子ども教室・児童館ランチの試行継続、放課後子供教室との連携（拡充）

③児童館再編成方針の策定

#### 4 子ども家庭支援センター

##### 子育て支援ショートステイ事業の充実

平成 28 年度は、利用世帯の 5 割は、相談員が支援を行っている世帯で、利用延べ日数の 8 割の利用となっている。

1 日の利用可能人数を 2 名から 3 名に増やし、仕事や出産、親の用事などで利用を希望する方への子育てを支援する利用枠を確保するとともに、利便性向上について検討し、充実を図る。

預かり体制に常勤職員を配置し、虐待の未然防止に向けて要支援家庭に対する相談・連携など家庭支援を充実する。